

第20回旭川市中小企業経営状況アンケート調査結果について

平成17年8月25日
旭川市商工観光部総務労政課

1. 調査方法

(1) 調査目的

平成9年11月に(株)北海道拓殖銀行が経営破たんし、市内中小企業者への影響が懸念されたことから、その実態を把握するために経営状況調査を実施した。その後も平成13年6月の旭川商工信用組合の破たんなど、金融環境の変動や景気の低迷が続いていることから、継続して調査を実施している。

第1回調査	平成9年12月	第2回調査	平成10年2月
第3回調査	平成10年6月	第4回調査	平成10年8月
第5回調査	平成10年11月	第6回調査	平成11年2月
第7回調査	平成11年8月	第8回調査	平成11年11月
第9回調査	平成12年2月	第10回調査	平成12年8月
第11回調査	平成13年2月	第12回調査	平成13年8月
第13回調査	平成14年2月	第14回調査	平成14年7月
第15回調査	平成15年1月	第16回調査	平成15年7月
第17回調査	平成16年2月	第18回調査	平成16年8月
第19回調査	平成17年2月	第20回調査	平成17年8月

(2) 調査対象

旭川市内の中小企業	220 社
回答数	103 社 (回収率 46.8 %)

(3) 調査項目

現在の業況	現在の資金繰りの状況
貸し渋りの状況	今後の経営環境見通し
今後の設備投資予定	新たな取引組みの予定
旭川市中小企業振興資金の利用予定	金融機関からの借入れ状況
-1 借入れ残高の比較	-2 借入れ残高の規模
-3 借入れ残高の見込み	経営上の課題・問題

(4) 調査期間

平成17年7月20日 ~ 平成17年8月12日

(5) 調査方法

アンケート調査票郵送によるメール調査

(6) その他

統計処理上、個々の構成比の和が100.0%とならない場合がある。

2. 回答企業の構成

業種別

業種	製造	建設	卸・小売	運輸・倉庫	サービス	その他	合計
企業数	24	22	21	10	25	1	103
構成比	23.3%	21.4%	20.4%	9.7%	24.3%	1.0%	100.0%

資本金別

資本金	業種	製造	建設	卸・小売	運輸・倉庫	サービス	その他	合計
300万円未満	企業数		2			5		7
	構成比		1.9%			4.9%		6.8%
300万円以上 1,000万円未満	企業数	5	4	4	3	4		20
	構成比	4.9%	3.9%	3.9%	2.9%	3.9%		19.4%
1,000万円以上 3,000万円未満	企業数	12	12	11	6	13	1	55
	構成比	11.7%	11.7%	10.7%	5.8%	12.6%	1.0%	53.4%
3,000万円以上	企業数	6	3	6	1	2		18
	構成比	5.8%	2.9%	5.8%	1.0%	1.9%		17.5%
無回答	企業数	1	1			1		3
	構成比	1.0%	1.0%			1.0%		2.9%
合計	企業数	24	22	21	10	25	1	103
	構成比	23.3%	21.4%	20.4%	9.7%	24.3%	1.0%	100.0%

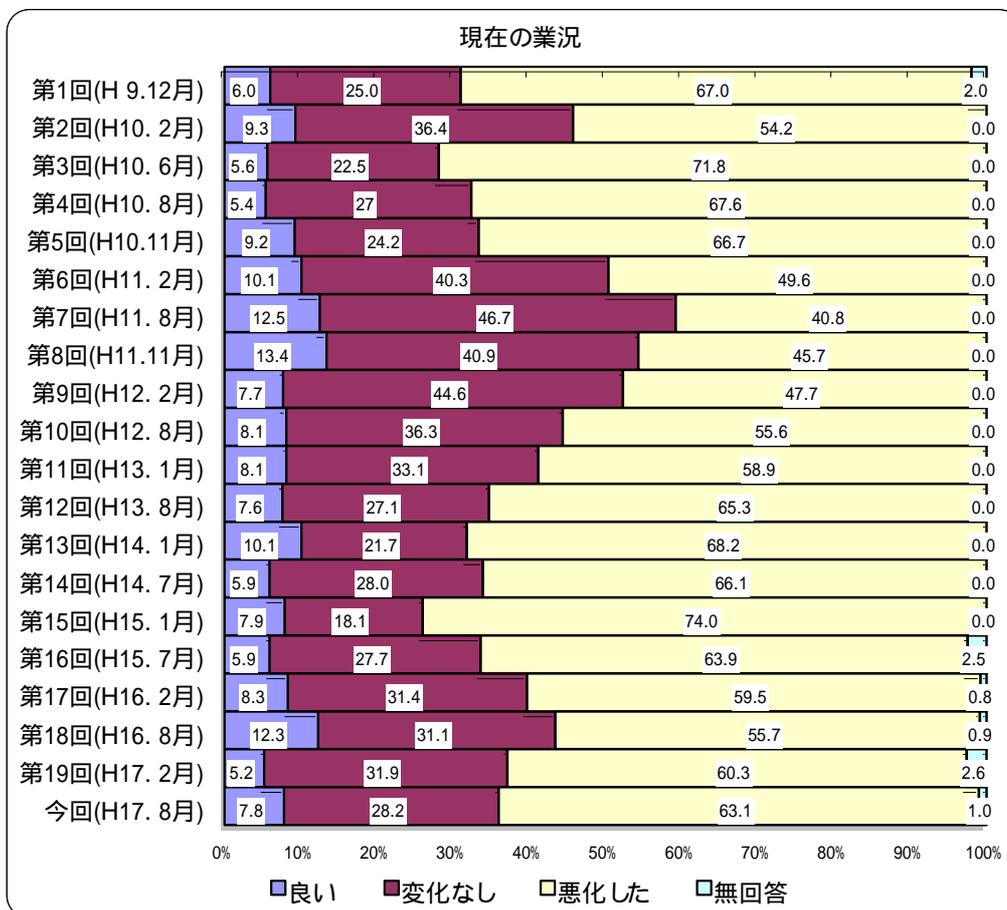
従業員数別

従業員数	業種	製造	建設	卸・小売	運輸・倉庫	サービス	その他	合計
10人未満	企業数	6	5	6		6		23
	構成比	5.8%	4.9%	5.8%		5.8%		22.3%
10人以上 30人未満	企業数	7	11	9	5	10	1	43
	構成比	6.8%	10.7%	8.7%	4.9%	9.7%	1.0%	41.7%
30人以上 50人未満	企業数	2	3	2	2	4		13
	構成比	1.9%	2.9%	1.9%	1.9%	3.9%		12.6%
50人以上	企業数	7	1	4	3	3		18
	構成比	6.8%	1.0%	3.9%	2.9%	2.9%		17.5%
無回答	企業数	2	2			2		6
	構成比	1.9%	1.9%			1.9%		5.8%
合計	企業数	24	22	21	10	25	1	103
	構成比	23.3%	21.4%	20.4%	9.7%	24.3%	1.0%	100.0%

3. 調査結果

(1) 現在の業況

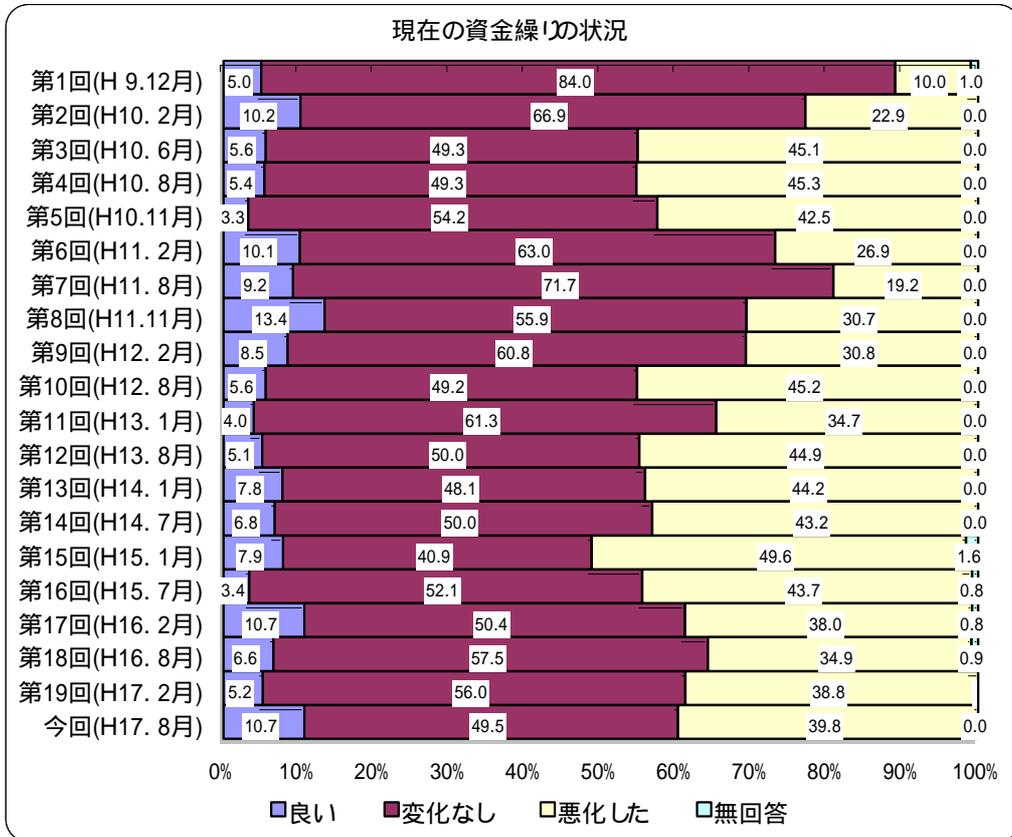
企業の業況判断では、「良い」が7.8%、「変化なし」が28.2%、「悪化した」が63.1%、無回答が1.0%で、前回調査から「良い」が2.6ポイント増、「変化なし」が3.7ポイント減、「悪化した」が2.8ポイント増となっている。「良い」、「悪化した」がともにほぼ同ポイント増加しており、大きな改善は見られなかった。



業種	左 企業数		右 構成比		合計
	良い	変化なし	悪化した	無回答	
製造	3	10	11		24
建設		9	13		22
卸・小売	2	5	14		21
運輸・倉庫		1	9		10
サービス	3	4	17	1	25
その他			1		1
合計	8	29	65	1	103

(2) 現在の資金繰りの状況

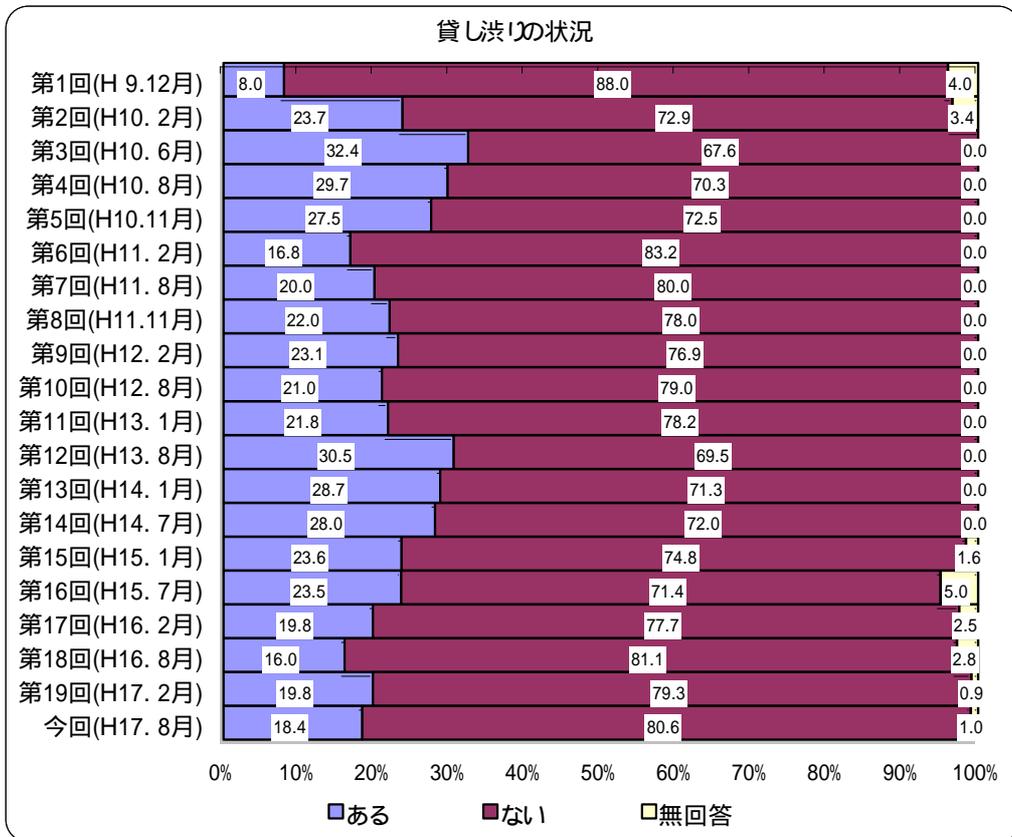
現在の資金繰りでは、「良い」が10.7%、「変化なし」が49.5%、「悪化した」が39.8%で、前回調査から「良い」が5.5ポイント増、「変化なし」が6.5ポイント減、「悪化した」が1.0ポイント増となっており、前回と比較し改善傾向が見られる。



業種	回答	左 企業数				右 構成比		合計
		良い	変化なし	悪化した	無回答	良い	悪化した	
製造	4	3.9%	12	11.7%	8	7.8%	24	
建設	1	1.0%	15	14.6%	6	5.8%	22	
卸・小売	2	1.9%	12	11.7%	7	6.8%	21	
運輸・倉庫			3	2.9%	7	6.8%	10	
サービス	4	3.9%	9	8.7%	12	11.7%	25	
その他					1	1.0%	1	
合計	11	10.7%	51	49.5%	41	39.8%	103	

(3) 貸し渋りの状況

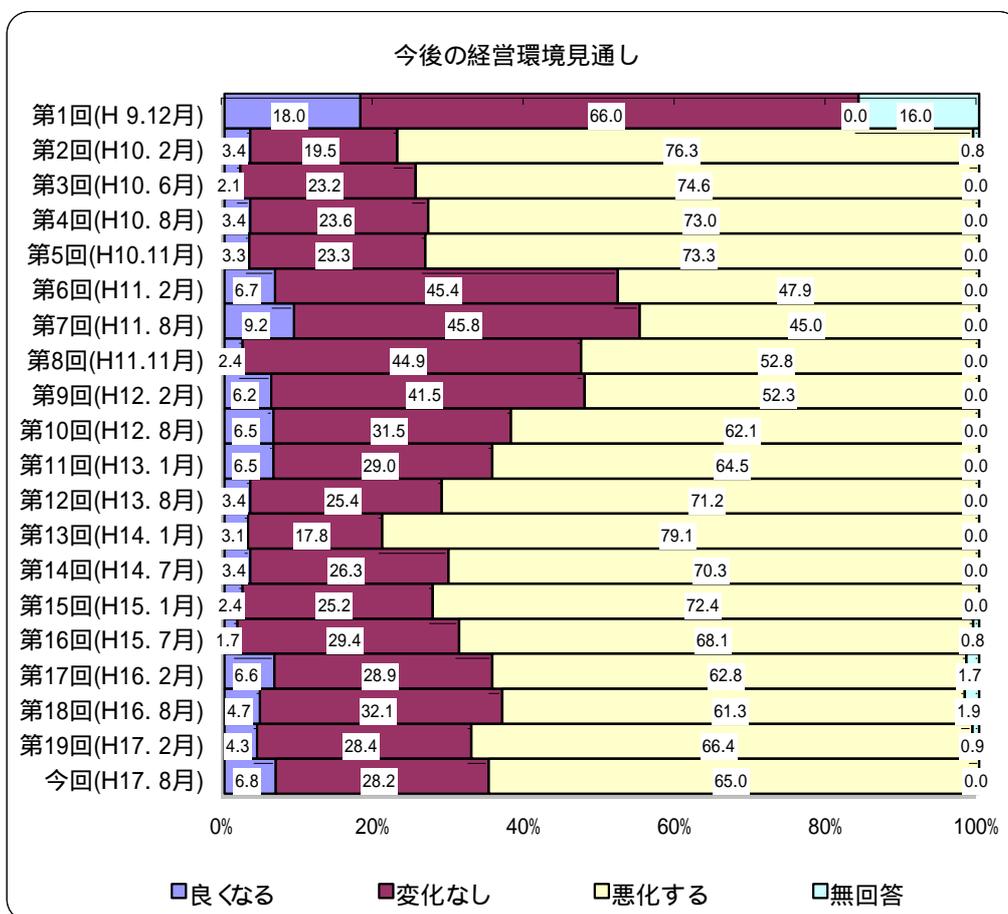
貸し渋りについては、最近感じたことが「ある」が18.4%、「ない」が80.6%、無回答・その他が1.0%で、前回調査から「ある」が1.4ポイント減、「ない」が1.3ポイント増、無回答が0.1ポイント増となっており、悪化に転じた前回の調査結果からは若干の改善が見られる。



業種	回答	左 企業数		右 構成比		合計
		ある	ない	無回答	合計	
製造		5	19			24
		4.9%	18.4%			
建設		3	19			22
		2.9%	18.4%			
卸・小売		3	17	1		21
		2.9%	16.5%	1.0%		
運輸・倉庫		3	7			10
		2.9%	6.8%			
サービス		4	21			25
		3.9%	20.4%			
その他		1				1
		1.0%				
合計		19	83	1		103
		18.4%	80.6%	1.0%		

(4) 今後の経営環境見通し

今後の経営環境（業況、資金繰り等）の見通しについては、「良くなる」が6.8%、「変化なし」が28.2%、「悪化する」が65.0%で、前回調査から「良くなる」が2.5ポイント増となる一方、「変化なし」が0.2ポイント減、「悪化する」が1.4ポイント減となっており前記質問の「現在の業況」に相関して改善の兆しが窺える。

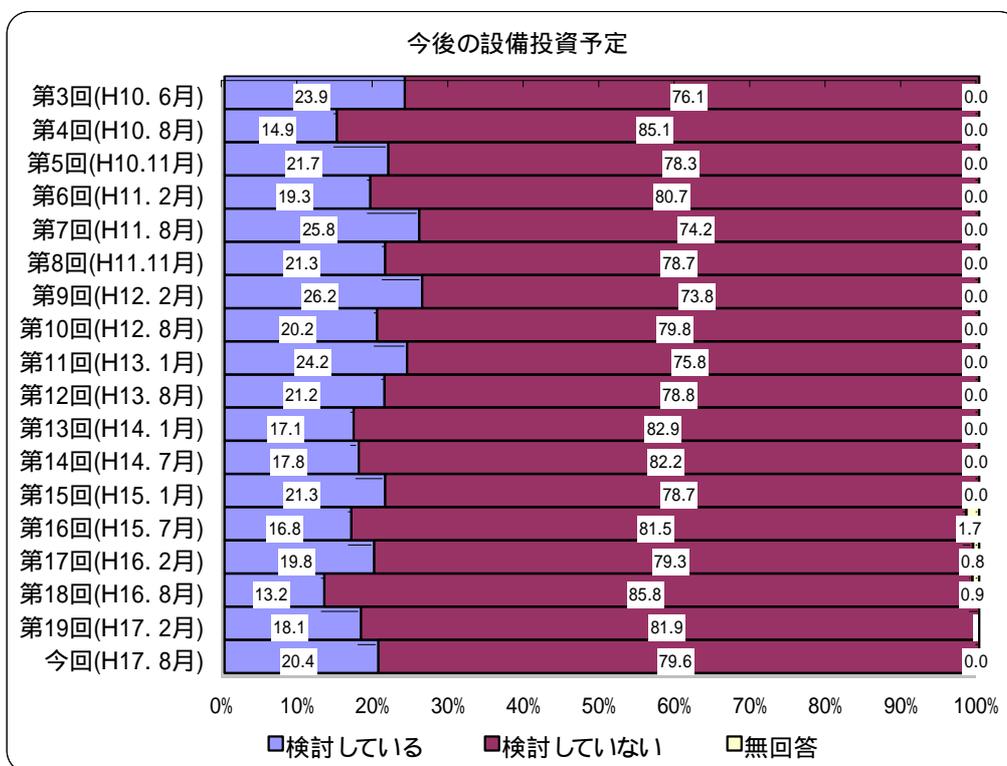


左 企業数 右 構成比

業種	回答	良くなる	変化なし	悪化する	無回答	合計	
製造	2	1.9%	13	12.6%	9	8.7%	24
建設	6	5.8%	16	15.5%		22	
卸・小売	1	1.0%	6	5.8%	14	13.6%	21
運輸・倉庫	1	1.0%	1	1.0%	9	8.7%	10
サービス	3	2.9%	3	2.9%	19	18.4%	25
その他	1	1.0%				1	
合計	7	6.8%	29	28.2%	67	65.0%	103

(5) 今後の設備投資予定

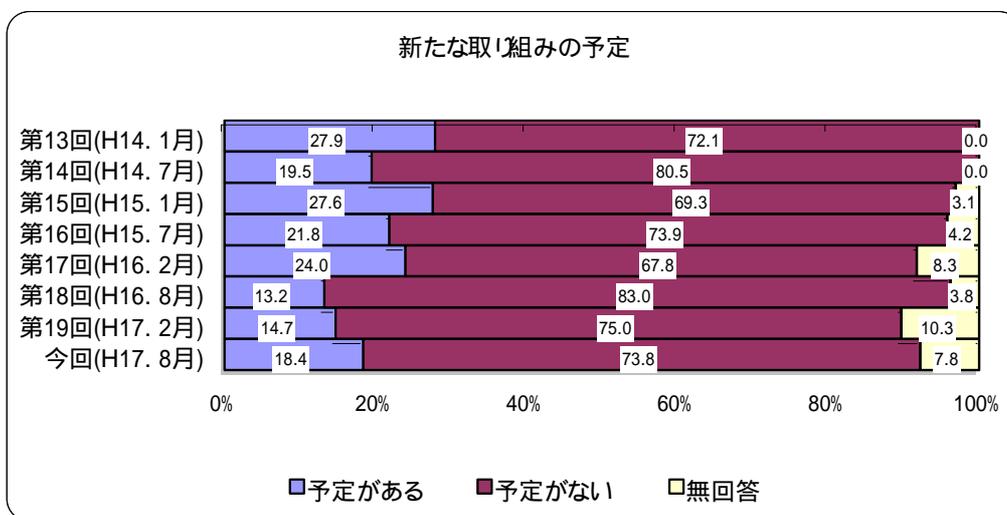
今後半年間に事務所、工場の新增改築や、機械設備の導入などを「検討している」が20.4%、「検討していない」が79.6%で、前回調査から「検討している」が2.3ポイント増、反面「検討していない」が2.3ポイント減となっている。4年振りに「検討している」が20%台になるとともに、第18回の調査依頼、連続して改善傾向が見られる。



業種	回答	左 企業数		右 構成比		合計
		検討している	検討していない	無回答	合計	
製造		5	19			24
		4.9%	18.4%			
建設		2	20			22
		1.9%	19.4%			
卸・小売		7	14			21
		6.8%	13.6%			
運輸・倉庫		2	8			10
		1.9%	7.8%			
サービス		5	20			25
		4.9%	19.4%			
その他			1			1
			1.0%			
合計		21	82			103
		20.4%	79.6%			

(6) 新たな取組みの予定

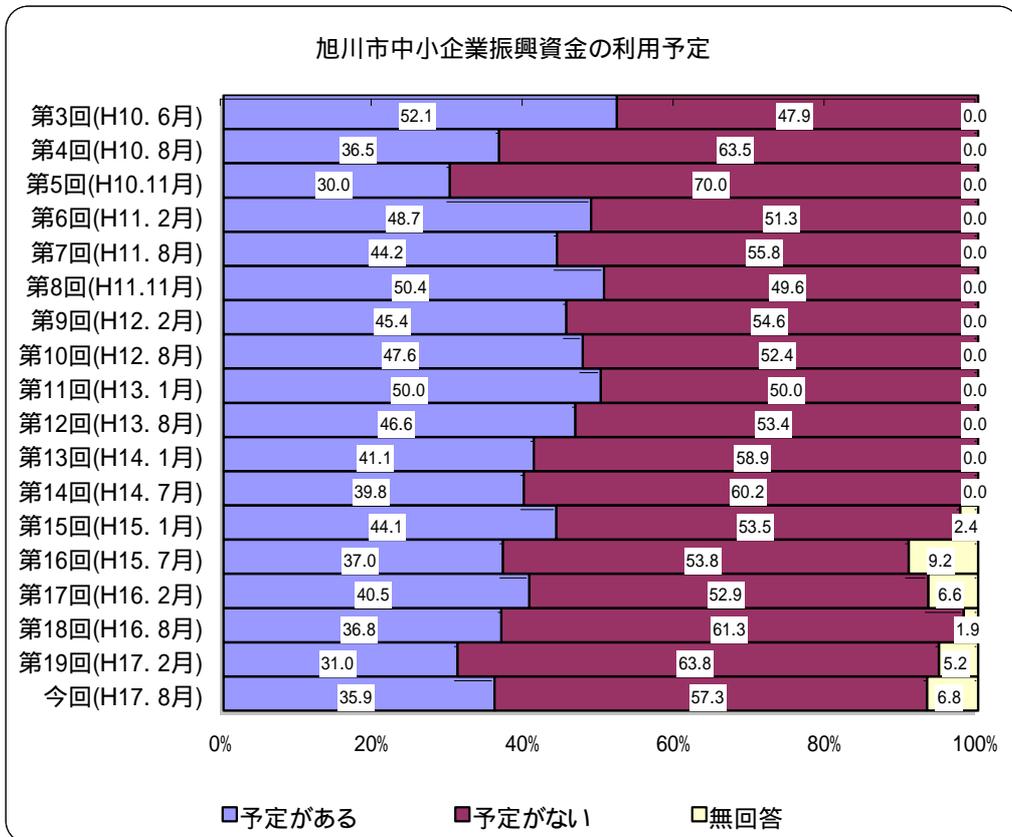
今後、新分野進出や新技術開発など新たな取組みを実施する「予定がある」が18.4%、「予定がない」が73.8%、「無回答」が7.8%で、前回調査から「予定がある」が3.7ポイント増となる一方、「予定がない」が1.2ポイント減、「無回答」が2.5ポイント減となった。1年前の第18回調査と比較しても「良い」が5.2ポイント増となっており、積極的な企業が増えてきていることが窺える。



業種	回答	左 企業数		右 構成比		合計	
		予定がある	予定がない	無回答	合計		
製造	5	4.9%	18	17.5%	1	1.0%	24
建設	2	1.9%	17	16.5%	3	2.9%	22
卸・小売	6	5.8%	15	14.6%			21
運輸・倉庫	1	1.0%	8	7.8%	1	1.0%	10
サービス	5	4.9%	17	16.5%	3	2.9%	25
その他			1	1.0%			1
合計	19	18.4%	76	73.8%	8	7.8%	103

(7) 旭川市中小企業振興資金の利用予定

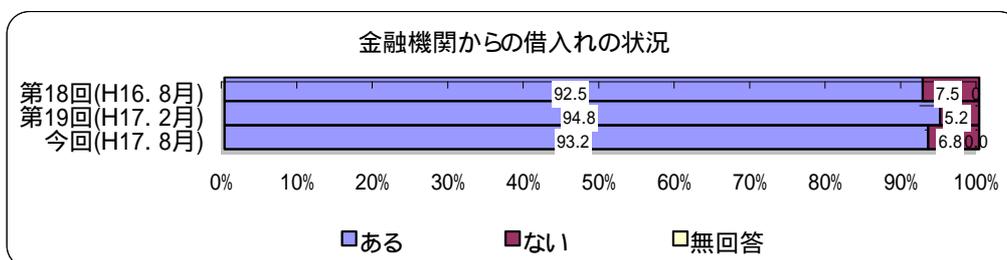
今後、旭川市の融資制度を利用する「予定がある」が35.9%、「予定がない」が57.3%、無回答・その他が6.8%で、前回調査から「予定がある」が4.9ポイント増、「予定がない」が6.5ポイント減、無回答が1.6ポイント増となった。しかし、過去のデータや平均と比較しても利用予定は依然として低調であると言わざるを得ない。



業種	回答	左 企業数		右 構成比		合計	
		予定がある	予定がない	無回答	合計		
製造	9	8.7%	12	11.7%	3	2.9%	24
建設	8	7.8%	13	12.6%	1	1.0%	22
卸・小売	7	6.8%	13	12.6%	1	1.0%	21
運輸・倉庫	2	1.9%	7	6.8%	1	1.0%	10
サービス	10	9.7%	14	13.6%	1	1.0%	25
その他	1	1.0%					1
合計	37	35.9%	59	57.3%	7	6.8%	103

(8) 金融機関からの借入れの状況

金融機関からの借入れについて「ある」が93.2%、「ない」が6.8%で、前回調査と比較して「ある」が1.6ポイント減、反面「ない」が1.6ポイント減となっており、大きな変化は見られなかった。



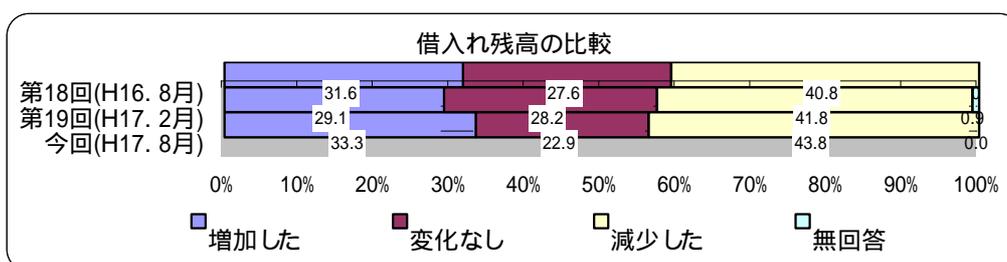
左 企業数 右 構成比

業種	回答	ある	ない	無回答	合計
製造		23	1		24
		22.3%	1.0%		
建設		21	1		22
		20.4%	1.0%		
卸・小売		21			21
		20.4%			
運輸・倉庫		8	2		10
		7.8%	1.9%		
サービス		22	3		25
		21.4%	2.9%		
その他		1			1
		1.0%			
合計		96	7		103
		93.2%	6.8%		

以下は設問(8)「金融機関からの借入れの状況」で「ある」と答えた96社の回答

(8)-1 借入れ残高の比較

金融機関からの借入れ残高について「増加した」が33.3%、「減少した」が43.8%、「変化なし」が22.9%で、前回調査と比較して「増加した」が4.2ポイント増、「減少した」が2.0ポイント増、「変化なし」が5.3ポイント減となった。「増加した」「減少した」がともに増えており、総じて大きな変化はないと言える。

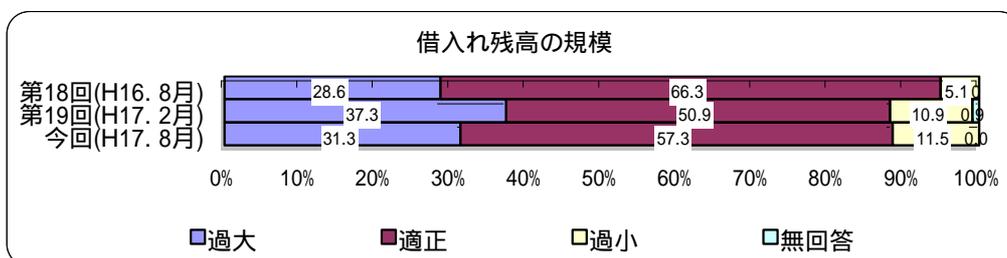


左 企業数 右 構成比

業種	回答	増加した	変化なし	減少した	無回答	合計
製造		9	4	10		23
		9.4%	4.2%	10.4%		
建設		5	7	9		21
		5.2%	7.3%	9.4%		
卸・小売		7	4	10		21
		7.3%	4.2%	10.4%		
運輸・倉庫		5	1	2		8
		5.2%	1.0%	2.1%		
サービス		6	6	10		22
		6.3%	6.3%	10.4%		
その他				1		1
				1.0%		
合計		32	22	42		96
		33.3%	22.9%	43.8%		

⑧-2 借入れ残高の規模

金融機関からの借入れ残高の規模について「過大」が31.3%、「過小」が11.5%、「適正」が57.3%で、前回調査と比較して「過大」が6.0ポイント減となる一方、「適正」が6.4ポイント増となった。「過大」と考える企業が減少しているものの、なお4割以上の企業が借入れ残高について何らかの懸念を感じていることが窺える。

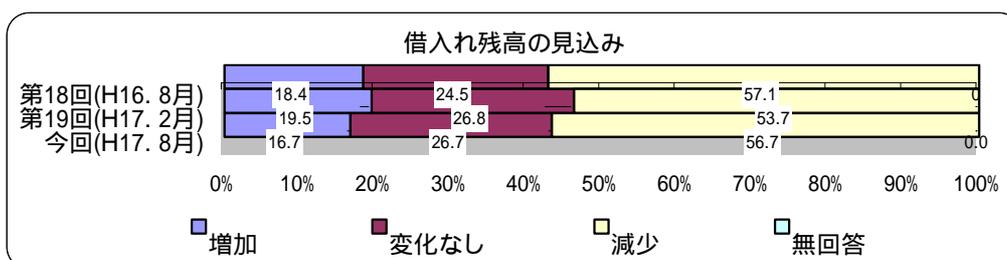


左 企業数 右 構成比

業種	回答	過大	適正	過小	無回答	合計	
製造	9	9.4%	12	12.5%	2	2.1%	23
建設	4	4.2%	14	14.6%	3	3.1%	21
卸・小売	7	7.3%	11	11.5%	3	3.1%	21
運輸・倉庫	3	3.1%	5	5.2%			8
サービス	6	6.3%	13	13.5%	3	3.1%	22
その他	1	1.0%					1
合計	30	31.3%	55	57.3%	11	11.5%	96

⑧-3 借入れ残高の見込み

上記の設定で「過大」と答えた企業のうち、今後の金融機関からの借入れ残高の見込みについての回答は「増加」が16.7%、「減少」が56.7%、「変化なし」が26.7%であった。前回調査と比較して「減少」が3.0ポイント増、反面「増加」が2.8ポイント減、「変化なし」が0.1ポイント減となっているが、総じて大きな変化は見られなかった。

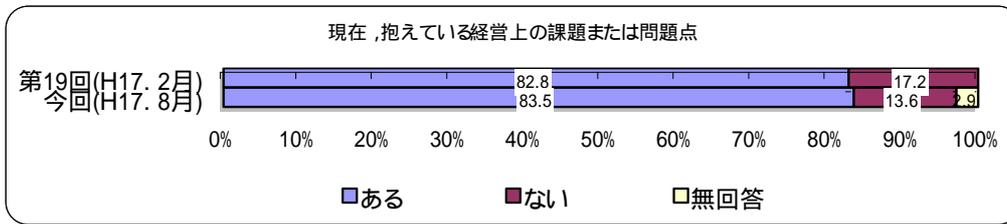


左 企業数 右 構成比

業種	回答	増加	変化なし	減少	無回答	合計	
製造	2	6.7%	4	13.3%	3	10.0%	9
建設	2	6.7%	2	6.7%			4
卸・小売			1	3.3%	6	20.0%	7
運輸・倉庫	1	3.3%		2	6.7%	3	
サービス			1	3.3%	5	16.7%	6
その他				1	3.3%	1	
合計	5	16.7%	8	26.7%	17	56.7%	30

(9) 現在 ,抱えている経営上の課題または問題点

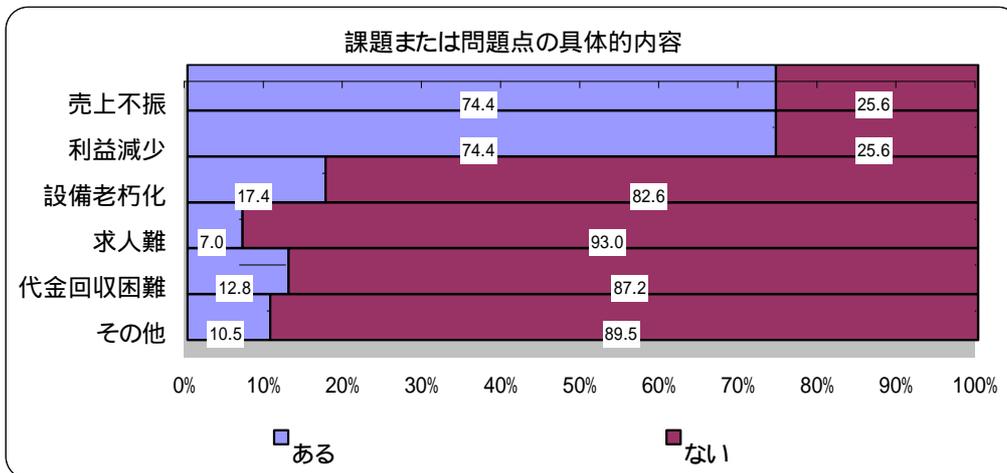
現在 ,抱えている経営上の課題または問題点について「ある」が83.5% ,「ない」が13.6%で ,前回の調査結果と大きな変化はなく ,大半の企業が経営上の課題 問題点を抱えていることが窺える。



業種	ある		ない		無回答		合計
	企業数	構成比	企業数	構成比	企業数	構成比	
製造	18	17.5%	6	5.8%			24
建設	18	17.5%	3	2.9%	1	1.0%	22
卸・小売	19	18.4%	1	1.0%	1	1.0%	21
運輸・倉庫	8	7.8%	2	1.9%			10
サービス	22	21.4%	2	1.9%	1	1.0%	25
その他	1	1.0%					1
合計	86	83.5%	14	13.6%	3	2.9%	103

⑨-1 上記設問「現在 ,抱えている経営上の課題または問題点」で「ある」と答えた86社の具体的内容

上記設問で「ある」と答えた企業のその具体的内容については ,「売上不振」と「利益減少」がともに74.4%と最も多く ,次いで設備老朽化 ,代金回収困難となっており ,多くの企業が長引く不況によって売上不振やそれに伴う利益減少に苦しんでいることが窺える。またこの結果は前回の調査でもほぼ同様であったが ,「求人難」と答えた企業が9.7ポイント減少している。



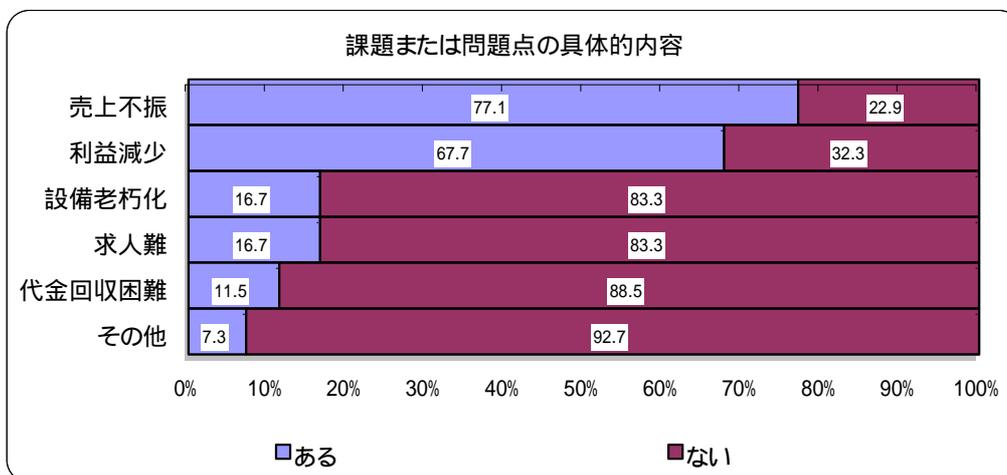
回答内容	回答数 比率							合計
	製造業	建設業	卸・小売業	運輸・倉庫業	サービス業	その他		
「ある」と答えた企業数	18	18	19	8	22	1	86	
売上不振	15	15	13	7	14		64	74.4%
利益減少	13	14	15	7	14	1	64	74.4%
設備老朽化	6		2	1	6		15	17.4%
求人難	1	1	2		2		6	7.0%
代金回収困難	3	2	4	1	1		11	12.8%
その他	2	2	2	1	1	1	9	10.5%
回答延べ数	40	34	38	17	38	2	169	

*複数回答

【参考 前回調査 (第19回) 時の回答】

⑨-1 上記設問「現在、抱えている経営上の課題または問題点」で「ある」と答えた96社の具体的内容

上記設問で「ある」と答えた企業のその具体的内容については、売上不振が77.1%と最も多く、次いで利益減少の67.7%、以下、設備老朽化、求人難と続いており、多くの企業で、長引く不況による売上不振やそれに伴う利益減少に苦しんでいることが窺える。



回答内容	回答数 構成比	回答数 比率												
		製造業	建設業	卸・小売業	運輸・倉庫業	サービス業	その他	合計						
「ある」と答えた企業数		25	21	19	7	22	2	96						
売上不振	19	76.0%	17	81.0%	18	94.7%	3	42.9%	16	72.7%	1	50.0%	74	77.1%
利益減少	18	72.0%	16	76.2%	10	52.6%	4	57.1%	16	72.7%	1	50.0%	65	67.7%
設備老朽化	6	24.0%	3	14.3%	2	10.5%	2	28.6%	3	13.6%			16	16.7%
求人難	7	28.0%	3	14.3%	1	5.3%	1	14.3%	4	18.2%			16	16.7%
代金回収困難	4	16.0%	1	4.8%	3	15.8%			3	13.6%			11	11.5%
その他	3	12.0%					1	14.3%	2	9.1%	1	50.0%	7	7.3%
回答延べ数		57	40	34	11	44	3	189						

*複数回答